

## ★夜間の交通安全は見つけてもらう工夫から始めましょう★

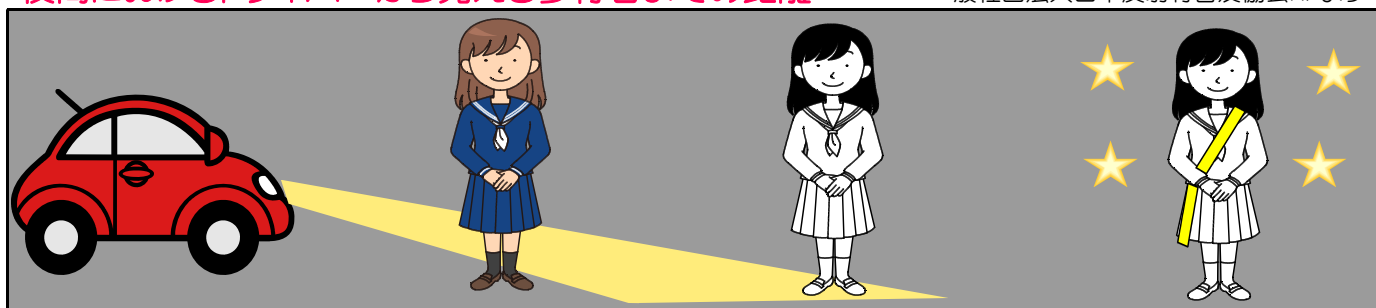
秋が深まると朝夕が涼しく過ごしやすくなります。お出かけには良い季節ですが、日暮れが段々早くなり急激に暗くなって周囲が見えにくいことから、事故の危険が高まります。

そんな夜の交通安全は、お互いに見つけてもらうことが重要です。車も自転車も歩行者も自分の存在を周囲に知らせ注意を促しましょう。

また、ライトや反射材をつけても、油断は禁物！しっかり安全確認してくださいね。

### 夜間におけるドライバーから見える歩行者までの距離

一般社団法人日本反射材普及協会HPより



ロービーム

約26M 黒っぽい服

約38M 白っぽい服

約57M以上 反射材着用

## 津波から命を守るために

11月5日は「津波防災の日」です。この日は、安政南海地震による津波が和歌山県を襲った際、稲に火を付けて暗闇の中で逃げ遅れた人たちを高台に避難させて命を救った「稲むらの火」の逸話にちなんで制定されました。

### ★地震の揺れを感じたら逃げる

- 避難は、「遠くへ」よりも「より早く、より高くへ」が基本
- 強い揺れ、弱くてもゆっくりとした長い揺れを感じたら、すぐに避難
- 津波避難ビルや近くのがっしりした建物、高台などに避難



### ★大したことはない、大丈夫と油断しない

- 地震の揺れを感じなくても、津波・大津波警報等ができれば避難する
- 警報等が解除されても、周囲の安全が確認されるまでは自宅に戻らない



### 豆知識



エレベーターの中で地震に遭ったらどうする？

答え：全ての階のボタンを押して最初に停止した階で、周りの状況をよく確認してから降りよう！

